

[1] $\mathbf{R} \times [a, b]$ で定義された連続関数 $f = f(u, x)$ に対して, $u, v \in C^1([a, b])$ が条件

$$\begin{cases} v'(x) = f(v(x), x) & (a \leq x \leq b) \\ u'(x) < f(u(x), x) & (a \leq x \leq b) \\ u(a) < v(a) \end{cases}$$

を満たしているとき,

$$u(x) < v(x) \quad (a \leq x \leq b)$$

が成り立つことを示せ (ヒント: 背理法)

[2] $\mathbf{R} \times [a, b]$ で定義された連続関数 $f = f(u, x), g = g(u, x)$ は条件

$$f(u, x) < g(u, x) \quad (u \in \mathbf{R}, x \in [a, b])$$

を満たしていると仮定する。このとき, $u, v \in C^1([a, b])$ が

$$\begin{cases} u'(x) = f(u(x), x) & (a \leq x \leq b) \\ v'(x) = g(v(x), x) & (a \leq x \leq b) \\ u(a) = v(a) \end{cases}$$

を満たしていれば

$$u(x) < v(x) \quad (a < x \leq b)$$

が成り立つことを示せ (ヒント: 背理法)

レポート作成上の注意

- A4 版のレポート用紙を使用し, 表紙を付けること。(学事センターにある所定の表紙を使う必要はない。) 表紙には科目名, レポート番号, 学籍番号, 氏名, 所属学科を記入すること。
- 最終的な答えだけでなく, 途中計算を分かりやすく説明すること。
- ワープロ, T E X 等は使用せず, 手書きで(丁寧な字で)作成すること。
- レポートは次回の講義終了後に回収する。